

令和4年10月21日

業務完了報告書

鳴門教育大学教員教育国際協力センター

田村 和之・日下 智志

1. 案件の概要

(1) 案件名

(和文) 令和4年度パプアニューギニア国別研修「初等理数科教員養成校強化プロジェクト」

(英文) Project for Strengthening Primary Teacher Pre-service Education in Mathematics and Science (Short-Term Training)

(2) 研修期間 令和 4年10月10日～令和 4年10月21日

(3) 研修員数 10人

2. 研修内容(添付)

(1) 案件全体概念図

(2) 単元目標毎のカリキュラム構成

(3) 日程表(単元目標と関連付けたもの)

3. 案件目標(アウトカム)と単元目標(アウトプット)の達成度

(1) 案件目標(アウトカム)

・日本の教員養成課程及び初等教育の理数科授業の見学や講義、PNG の教員養成校の教材と指導書の案作成を通じ、SBC 及び QUIS-ME 教科書により PNG 政府が実現しようとしている理数科における子どもの学びに関する理解を深める。

指標: 研修員が本邦研修終了時に提出した成果物(PTCにおける教材や教科書・指導書の下書き)により理解度が一定レベルに達成しているか確認される。

達成度: 本研修中にレポート等で発表された内容に照らし、研修員は十全に PNG で新規に作成されている教科書・指導書等について理解し、また、教員養成校におけるカリキュラム構成や必要な授業内容を理解したことが確認できた。よって、目標を達成できたものと理解する。

(2) 単元目標(アウトプット)

単元目標①: 日本の初等教育及び教員養成課程の概要と特徴を理解する。

指標: 研修員が受けた教員養成に関する講義や視聴した日本の小学校の授業についての質応答の内容について、4段階評価がB(やや優れている)以上。

単元目標②: PNGの小学校理数科の授業のあり方を理解する。

指標: 研修員が研修中に作成・発表した指導案等にまとめられた記述の内容が新たに作成されている「教科書・指導書」に基づいているか、また模擬授業の評価について4段階評価がB(やや優れている)以上。

単元目標③: ②を実現するための教員養成校での授業のあり方を理解する。

指標: 研修員が研修中に作成・発表した指導案等にまとめられた記述の内容が新たに作成されている「教科書・指導書」に基づいているか、また模擬授業の評価について4段階評価がB(やや優れている)以上。